



# みどり

第10号 令和7年2月4日



目指す児童像 ◇学び合う子 ◇思いやる子 ◇きたえる子

【緑小HP】

下野市立緑小学校 鈴木 寧子

～ 元気なあいさつ 輝くひとみ みんなが笑顔 みどりの子 ～

＜「元気なあいさつ 輝くひとみ みんなが笑顔 みどりの子」を目指して～＞  
 今年度の取組を様々な視点で振り返ります ～より良い学校作りを目指して～

さて、11月末に実施しました「学校教育診断」アンケートの結果がまとまりましたので、お知らせいたします。同じ時期に児童アンケートも実施しました。小中一貫教育の観点から二中学区3校で同じアンケートになっております。また、併せて教職員対象に「学校経営計画評価」も実施しております。学校運営協議会の皆さんにも今年度の教育活動について評価いただきご意見をうかがっております。学校としましては、これらの結果やご意見を真摯に受け止め、反省を踏まえ、1年間の取組を謙虚に振り返ってまいります。そして、次年度の計画や教育活動に生かせるよう全職員で対応について検討し、更なる向上を目指していきたいと考えております。今後ご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。保護者の皆様におかれましては、お忙しい中、アンケートにご協力いただきましてありがとうございます。

一保護者・児童アンケートの結果一（※数値は「Aよくあてはまる」と「Bややあてはまる」を合計したパーセントとして示しています。）

教育活動についての評価項目			R6	R5	教育活動についての評価項目			R6	R5
1	【児】学校は楽しい 【保】お子さんは、楽しそうに学校に行っている	90.0 94.1	93.8 91.7	8	【児】行事に一生懸命取り組んでいる 【保】お子さんは、行事に熱心に取り組んでいる	95.0 97.5	97.4 95.5		
2	【児】授業はわかりやすい 【保】お子さんは、授業の内容をよく理解している	94.5 89.8	95.4 82.7	9	【児】マナーを守って、楽しく給食を食べている 【保】お子さんは、マナーを守って食事を楽しんでいる	95.5 84.5	96.9 86.5		
3	【児】友達と話し合ったり協力して勉強するのは楽しい 【保】お子さんは、授業で話し合い活動を行っている	91.2 85.6	91.2 84.0	10	【児】安全に気をつけて生活している 【保】お子さんは、安全に気をつけて生活している	90.5 92.4	96.9 93.4		
4	【児】本を読むことが好き 【保】お子さんは、本を読むことが好き	80.0 76.4	81.4 75.0	11	【児】進んで運動したり外遊びをしている 【保】お子さんは、体を動かしたり外で遊んだりすることが好き	78.5 85.0	84.0 71.8		
5	【児】思いやりをもって生活している 【保】お子さんは、思いやりをもって生活している	88.5 94.9	92.8 93.6	12	【児】中学生と活動するのは楽しい 【保】お子さんは、小中交流事業に楽しく参加している	77.5 92.4	88.1 90.4		
6	【児】誰にでもあいさつをしている 【保】お子さんは、誰にでもあいさつをしている	85.0 75.4	90.7 82.1	13	【児】家の人や地域の人と活動するのは楽しい 【保】学校は、保護者や地域と協力し合っている	93.0 94.1	91.2 92.3		
7	【児】係活動や清掃にしっかり取り組んでいる 【保】お子さんは、係活動や清掃に熱心に取り組んでいる	95.5 94.9	96.4 91.7	アンケートの結果から見ると概ね良好な結果で、多くの保護者の方が「お子さんは楽しそうに学校に行っている」と評価してくださいました。一方、子供たちにとって楽しいことばかりではないことも事実です。思いやりをもって生活している割合も減少しています。今後も仲間意識を高める支援をしっかりしていきたいと思っております。					

## 一児童の意見(緑小のよいところや伝えたいこと)一

今年度も昨年度同様子供たちの素直な気持ちが伝わる記述が多くありました。ストレートにお伝えできるかと思い、そのままの表記にさせていただくものもあります。集まった意見の中の一部になりますが、ご了承ください。



### <低学年>

・元気なところがいい ・みんながやさしくて明るいところがいい ・みんながえがおなところ ・楽しいところ ・友だちができること  
 ・学校のみんなで協力しているところ ・遊びたいという人を仲間になっていっしょに遊ぶところ ・給食がおいしい ・みんなが仲がいいところ ・すぐ仲直りができるところ ・友だちが元気にあそんでくれるところ ・みんながえがおでさいごまであきらめないでたすけあうみどりしょうがっこう ・206人がえがおだから

### <中学年>

・みんな仲よくていい ・先生がやさしい ・進んで勉強している ・給食の放送の時間にじゃんけんやクイズがあって楽しい ・勉強が楽しい ・みんながあいさつとか誰にでもしているところ ・いつも笑顔、いつも優しくしている、いつでもあいさつしている ・本の種類や数が多いところ ・児童全員がやさしい ・給食がおいしい、高級レストラン級にいい ・いろいろな行事があるから楽しい ・タブレットが使えて楽しい ・校庭が大きい、友だちがたくさん、遊具が多い、本がたくさん ・授業がわかりやすく楽しく勉強ができる ・クラスがあたたかいことです

### <高学年>

・先生が優しく一緒に遊んでくれる ・先生がたくさん褒めてくれるし話しやすいし相談や話したいことをよく聞いてくれる ・1年生から6年生まであいさつをよくする ・生き物に対してとても優しく対応するところ ・スローガン「元気なあいさつ 輝くひとみ みんなが笑顔 緑の子」の通りものすごく元気です ・難しいことにも挑戦するところ ・学年に関係なくみんなと遊べる場所 ・自分のことを相手に話せる場所として相手のことを尊重できる場所 ・支えてくれる場所 ・緑が多く自然がたくさん心がリフレッシュできる

他に、雑草が多いから抜いた方がいい、プールをきれいにしたい、もっと先生と遊びたい、チャイムをつけてほしい、5時間の目を多くしてほしい、宿題を減らしてほしい、体育館にエアコンをつけてほしいなどのお願いの意見がありました。

## 一保護者アンケートからいただいたご意見・ご質問等一

日頃の子供たちの姿や教育活動について、ご意見ご感想などありがとうございました。子供の良い行いを見取っていただいたエピソードや温かいメッセージに励まされます。今後もいただいたご質問やご意見を真摯に受け止め早速、改善の具体策について検討してまいります。

・担任の先生をはじめ、たくさん先生に見守られて学校生活をおくっているいつもありがたい ・緑小は子供一人一人を大事にしてくれるので安心して通わせている ・担任の先生が大好きで先生の話を楽しそうにしている ・児童のみなさんが挨拶をしっかりできていることが本当に素晴らしい ・素敵な先生との出会いに親子で感謝している ・子供たちが生き生きできる学校づくりを求める ・子供たちが地域の一員であると感じる活動をどんどんしてほしい ・歯磨きタイムを設定してほしい ・子供たちがいろいろなことを相談できる人(心理士さんなど)が常駐してほしい ・先生方が専門性を高められるような研修する時間をつくってほしい

その他、放課後の遊び方についてなどのいただきました。

○ いただいたご意見等への回答

・これから子供が活躍できる場の設定や活動内容の工夫をして生き生きできる学校作りを進めてまいります。その中で地域の皆様のお力をお借りしたり地域の方と協働できる活動を通して地域の一員としての自覚を育ててまいります。

・歯磨きにつきましては、希望があるお子さんについては申し出により個別に実施しております。一斉にまとまった時間については日課等を総合的に鑑み(昼休みと清掃時間の確保)設定はしていません。(学校歯科医にも相談し助言をいただいて判断しています)

・常駐というわけにはいきませんが、学校では様々な外部の専門機関との連携や専門性を備えた相談員(SC、SSW)との面談等のご希望に随時対応しております。また、担任だけでなく全ての職員がお子さんやご家庭の相談に応じられるよう体制を整えております。何かご相談などありましたらいつでもご連絡ください。SCやSSWの面談をご希望の場合はいつでもご連絡ください。日程等の調整をすぐにさせていただきます。(月に1回程度の来校になります。)

・多様化する教育課題等に適切に対応することができるよう今後も組織的に研修を進めてまいります。研修の様子は学校だよりやHP等でも時折ご紹介させていただきます。

・放課後の過ごし方や遊び方については今後も随時指導を継続してまいります。ご家庭におきましても、お家の人がお留守の時にお友だちのお家へ上がって遊ぶことや行き先を伝えずに遊びに行ってしまうことなどについて、約束事やお家のルールなどについて再確認をしながらどのように行動すればいいのかをお話いたしますと幸いです。自分のお家のルールとお友だちのお家のルールには違いがあることや、お互いに迷惑をかけずに楽しく遊ぶことなどについてぜひお子さんと一緒に考える機会にさせていただけたらと思います。

・集団生活の中では、子供同士の関わりにおいてどうしてもトラブルが起きてしまいます。学校ではその都度、丁寧に話を聞いたり、お互いの気持ちを理解して相手の思いに気付くことができるように指導したり、自分の言動を振り返ることができるよう促したりして、根気強く指導しております。今後も一人一人の子供の心に寄り添い、子供をよく見て、みんなが安心して楽しく学校生活を送ることができるよう努めてまいります。

子供たちが安心して学校生活を送るためには、保護者の皆様や地域の方々との協力・連携が、何より大切だと思います。

これからも、何かお気付きのこと、ご心配なことなどありましたら、遠慮なくご連絡ください。

今後とも緑小学校の教育活動にご理解ご協力をお願いいたします。



## 一教職員学校経営計画及び学校評価課題検討一

【学習に関すること】

・今後も授業研究会や学力向上推進リーダーの指導の下、学校課題解決に向け授業改善に取り組んでいきたい。

・各種学力調査等の結果を踏まえ「聴く」ことに対する認識を共有し、学校課題である「聴いて考える力」の育成を目指したい。

・ICT機器の効果的な活用について好事例を共有し、学力向上につなげていきたい。

・図書館教育において図書支援員やボランティアの方のご協力もあり、豊かな読書環境が整備されている。読書好きな子供が多いという印象だが、学校評価の結果からは課題が見られる。今後も家庭との連携協力を推進しながら、読書活動の充実を図っていきたい。

【生活に関すること】

・挨拶をよくできるようになってきている児童が増えているが定着ができない様子も見受けられる。継続的に意図的に声を掛けていく。

・朝一人一人に「〇〇さんおはよう」と名前をつけて挨拶をすると自分事としてとらえて挨拶が返ってくるようになった。

・「あいさつ運動」のやり方を工夫し、場所や時間やメンバーを変えて柔軟に実施する方法も加えていけると効果があるのではないかと。

・学級力アンケートでは、良いところに目を向けるという視点がよかった。

・委員会活動や当番活動で役割があることが一人一人にとって居がいのある集団作りにつながっている。児童数と仕事量のバランスを今後検討していく必要がある。

・日頃から児童観察を多くの職員が目で行い、いじめや不登校の予防に努めている。いじめは絶対にダメという強い姿勢で臨んでいく。

・児童の不安や悩みに対し、早期発見・対応をするためのチームの連携がとれているので今後も継続して取り組んでいきたい。

【保健・食育・安全に関すること】

・からだWEEKや朝ごはん食べよう週間など、児童が健康に意識を向けるための工夫が継続して設定され、健康や体力向上に年間を通して意欲的に取り組む姿が見られた。体育、保健、食育の連携を図りながら、児童の健康について指導することができた。

・給食が大好きな児童が多く給食が学校生活のモチベーションにつながっている。一方、好き嫌いや食事のマナーや食習慣の定着について継続して働きかける必要がある。委員会活動や家庭と連携を図るなど指導方法を工夫していきたい。

・廊下の歩き方、校庭での遊び方(場所)については、安全に関わる大きな事だという自覚を持ち、指導を継続する。校庭の遊び方のルールについては、各教室で共通のポスターを掲示したり企画委員を中心に啓発動画を作成したりするなど指導方法の工夫を考える。

【異年齢集団活動、小中連携、地域との連携】

・6年生が学校行事やなかよし班活動等で下級生をリードできるようになった。高学年を中心に児童が主体的に活動する姿が見られた。

・なかよし班を活用し継続的に取り組み異学年交流が活発に行われ効果があった。

・花育活動は植物を大切にすることを高め、地域の高齢者の方々との交流が子供たちにとって良い機会だった。

・あいさつ運動やクリーン活動など子供たちは中学生との交流を楽しんでいた。今後時間の確保などの課題を検討したい。

・小中一貫の3校の連携が取れていて無理なく充実した活動になっていた。今後も継続できると良い。



【ブロックチーム制について】

・校内で徐々に定着してきた。発達段階に合わせた取組を工夫し、多くの職員が目子供たちを支援する体制が整ってきている。今後も試行錯誤をしながら新たなチャレンジをしていきたい。

以上のように全体のご報告をさせていただきます。これからも安心安全で子供の学びが深まるより良い学校作りを目指して努力してまいります。何かお問い合わせなどありましたら、いつでもご連絡ください。今後ともご理解ご協力をよろしく願います。

